

## 活動報告

団体名	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
活動名	西原村 2 地区の自立的復興のための地域コミュニティ維持・形成と戸別訪問
活動期間	2018 年 4 月～2019 年 3 月
活動の成果	<p>主には地域行事のお手伝いと、家庭ごとに訪問してお話する戸別訪問を行ってきた。</p> <p>地域行事のお手伝いで「小さな成功体験」を重ねていったこと、それにより自信が出てきた、特に子育て世代の住民さんが、さらに活動的になっていたのは、重要であると考えている。また、こういった流れから風当地区の今後を考え新たな住民を増やしたいという声が拳がってくるようになった。今後の地域運営にも視点が向いてきた今、目指す姿や求めるものを整理していく役割などで外部からの意見や存在がより必要になるのではないかと考える。</p> <p>また、これまで継続してきた戸別訪問では、地区の家庭訪問に加え、区長さんらとも連携することで地区外に出ている人々に対してもケアをできるような体制が整ってきた。2年以上が経過してはいるが、住民のみなさんは仕事や今後のことも考える必要が出てきており疲弊しているように見受けられる。一見元気にそうに見える方から、「定期的に話をすることで気持ちが保てている」という声をいただくなど、災害による悲しみが残っている。</p> <p>ショックを和らげていきつつ未来につなげていくことはそう簡単ではないが、一緒にこれからも励んでいきたい。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>継続して関わることができているのは、ひとえに支援をいただいているおかげであり、大変感謝しております。</p> <p>当団体は、神戸に下宿をしている九州出身の学生を核に発足いたしました。当初からいるメンバーはそのほとんどが 2019 年 3 月で卒業しますが、活動は継続していきたいと思っております。</p> <p>また、卒業後の進路として、熊本出身の学生が九州に戻るなど、学生の間だけではなく、その生涯を通じて九州を、熊本を底上げしていくような可能性も残していくことができました。</p> <p>災害が起こった地域が、より良い形で復旧、復興していくような仕組みや取り組みを、今後も考えていきたいと思っております。</p> <p>重ねてのお礼にはなりますが、長期にわたるご支援いただきありがとうございますありがとうございました。</p>

(活動のようす)

